

癌化学療法名 大腸癌 XELOX+ベバシズマブ療法

実施部署	入院・外来	1クール日数	21day(3週間)	承認済 2010.6.23
番号	抗がん剤名・略称	1日投与量	投与方法	投与日
1	ベバシズマブ:アバスチン注	7.5mg/kg	div.(点滴静注)	day1
2	オキサリプラチン:エルプラット注	130mg/m <sup>2</sup>	div.(点滴静注)	day1
3	カペシタビン:ゼローダ錠300mg	体表面積1.36m <sup>2</sup> 未満:2400mg	1日2回朝夕食後 14日間内服 7日間休薬	day1夕食後～ day15朝食後 (14日間連日服用)  day15午後～ day22午前休薬 (7日間休薬)
		体表面積1.36～1.66m <sup>2</sup> :3000mg		
		体表面積1.66～1.96m <sup>2</sup> :3600mg		
		体表面積1.96m <sup>2</sup> 以上:4200mg		
コメント	・XELOX療法は、3週間の治療スケジュールになる。			
	・エルプラット注は1日目投与(末梢から投与可能)。			
	・ゼローダ錠は1日目夕食後より14日間内服し、7日間休薬する。			
	・アバスチン注は、3週間隔投与、7.5mg/kg、1回目90分、問題なければ2回目60分、3回目以降は30分に短縮可能。			

投与日	薬剤名	ルート	時間
day1	① グラニセトロン1mgバッグ + デキサート	div.	30分
	② アバスチン注 7.5mg/kg + 生食100mL(必ず生食)	div.	90分
	③ 5%ブドウ糖20mL	フラッシュ	
	④ エルプラット130mg/m <sup>2</sup> + 5%ブドウ糖 250mL(必ずブドウ糖)	div.	2時間
	⑤ 生食20mL	フラッシュ	
	⑥ゼローダ錠 (夕食後より内服開始)	po.	
day2～15朝	① ゼローダ錠 朝夕食後より内服開始	po.	
day15夕～22朝	① ゼローダ錠 内服休み	休薬	